

こんにちは!

かんじのよめないみなさんは、パパやママ、
またはかぞくのだれかによんでもらってね!

クッキングママです!!

第14回

今年のバレンタインスイーツは わたしが作る! の巻



ニンテンドー3DS クッキングママ4 (5,040円・税込)



ニンテンドーDS
クッキングママ3
(5,040円・税込)



ニンテンドーDS
Dream Age Collection Best
クッキングママ2
(2,940円・税込)



ニンテンドーDS
クッキングママ
特別記念価格版
(1,980円・税込)

シャカシャカシャカ……。

ママ「あら?イチゴがキッチンでお料理なんて、珍しい!」

イチゴ「お料理じゃなくて、お菓子」

ママ「お菓子?」

イチゴ「だって、明日はバレンタインデーでしょ。去年はママにイチゴチョコで助けてもらったから、今年はわたしが自分で作るの!」

ママ「へえ~、えらいわね。ボールで生地を混ぜてるってことはケーキ……?でも、キッチンに出てるのは、ホットケーキミックス、卵、牛乳、バター、砂糖……それに別に、湯せんするために細かく刻んだチョコ……ってことは、チョコドーナッツを作ってるのね」

イチゴ「さっすが、ママ! 素材だけで言い当てちゃうなんて、グルメ探偵みたい!」

ママ「うふふ。

今回はママが手伝わなくていいの?」

イチゴ「うん!ドーナッツの型に、しぼり器で生地を入れて、180度に予熱したオーブンで20分焼いたらドーナッツのできあがり。」



タマゴをわるう

あとは、ドーナッツの上半分に、溶かしたチョコをハケでぬったら完成だもん。この作り方全部、ニンテンドー3DS用のクッキングママ4でおぼえちゃった」

ママ「じゃあ、これは知ってる?今イチゴが作ってるドーナッツも、町中のお店で売ってるドーナッツも、大抵真ん中に穴が開いてるけど、ドーナッツには最初穴は開いてなかったのよ」

イチゴ「えっ?あんドーナッツみたいだったってこと?」

ママ「いいえ。ドーナッツの起源は、数百年前のオランダにまでさかのぼるの。最初は生地をボール状に揚げたお菓子で、クルミが乗っていたらしくわ。名前もドーナッツじゃなくて、オリクック(Olykoek)」

イチゴ「クルミが乗ってたんだ」

ママ「その後、中までしっかりと火が通るよように穴が開けられたとか、このお菓子がアメリカに伝えられた時に、現地でクルミが手に入らなかったから、その部分に穴が開けられ



生地を型にしぼり入れよう

たとか、いろんな説があるわ」

イチゴ「オリクックが、どうしてドーナッツになったのかなあ」

ママ「それは、英語でパン生地のことをdough(ドゥ)、クルミとかの木の美類をnut(ナツ)と呼ぶから」

イチゴ「そっか!」



玄関先のパパとリンゴ

リンゴ「ねえ、パパ!キッチンでイチゴがこそこそ何か作ってると思ったら、どうやらバレンタインデー用のチョコドーナッツみたいだよ!あ~、早く食べたいな」

パパ「そうか。じゃあ、もらった時、場を一気に

生地にクルミが乗ってるから、ドゥとナツで、ドゥナツ…ドーナツ!」

ママ「食べ物の

名前の由来って、面白いでしょ」

イチゴ「いいこと聞いちゃった。パパやリンゴにチョコドーナッツを渡す時、教えてあげよつと」

ママ「食いしん坊のリンゴが聞いたら、穴なんて開けなくてもいいの!って言うかもね」

イチゴ「これからも、イチゴの知らないこと、いっぱい教えてね」

ママ「もちろん!食について知ったり、考えたりすることは、イチゴやリンゴがこれから立派な大人になるうえで、とっても大切なことなんだからの(へ-)☆」



盛り上げるために、アメリカンジョークでも披露しちゃおうかな」

リンゴ「え?どんな?」

パパ「とってもお腹が減ってるから、このドーナツの穴まで食べちゃおうかな、なんて」

リンゴ「……やめといた方がいいんじゃない?」



チョコドーナッツ完成!